

感染拡大を防ぐために

新型コロナウイルス

ウイルス感染症

今や世界中で流行し、全都道府県に緊急事態宣言が発令されるなど、未曾有の健康危機となっている「新型コロナウイルス」。身体と健康を守るためには、感染を防いだり、拡大させない対策をしたりすることが重要です。

問合せ 保健センター ☎ 294-5511

感染症になって

しまつと…

軽症の例もありますが、インフルエンザと比べ重症化のリスクが高いと考えられています。また重症化すると肺炎となり、死亡例も確認されているので注意しましょう。

感染時の主な症状は？

発熱やのどの痛み、1週間前後長引く咳や強いだるさ（倦怠感）が特徴。高齢者や妊婦、基礎疾患のある方は重症化しやすい傾向があり、とくに注意が必要です。

主な感染経路は2種類

飛沫感染と接触感染の2つが

考えられます。空気感染は起きていないと考えられていますが、閉鎖した空間・近距離での多数の会話などには注意が必要です。

次の症状のある人は、下記の機関に連絡を

● 風邪の症状や37.5℃以上の発熱が4日以上継続。
● 強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある。
※ 高齢者や妊婦、基礎疾患のある人は右記が2日以上続く場合。

一般の医療機関では新型コロナウイルス感染症に関する診断はできません。複数の医療機関を受診せず、下記に連絡し、紹介された医療機関を受診してください。

診してください。
坂戸保健所（帰国者・接触者相談センター）
☎ 283-7815

埼玉県新型コロナウイルス感染症県民サポートセンター
☎ 0570-783-770

症状を感じたときは？

学校や会社などは休み、自宅で安静・療養してください。また発熱の場合は毎日体温を測定し記録してください。

感染拡大しないために

2方向の窓を同時にあけ、換気をしましょう。人が集まる場合は広い会場を確保し、距離を1〜2メートルあけるなど人の密度を減らしましょう。

う。近距離での会話や発声などを避け、飛沫を飛ばさないよう、マスクをつけるなど咳エチケットに気を付けてください。またよく触れる場所を薄めた家庭用塩素系漂白剤で拭くなど、清潔に保ちましょう。

「密」を避けましょう

「密」が重なる場面では、集団感染が発生しやすくなります。なるべく外出を控え、人との接触機会を減らしましょう。

また、共同で使う物品は消毒を行うなど、工夫しましょう。

換気の悪い
密閉空間

間近で会話や
発声をする
密接場面

多数が集まる
密集場所

『密』が重なる
場面に注意！

休日納税相談・納入窓口

- ☑ 5月24日（日）午前9時～午後3時（毎月1回、日曜日に開催）
- ☑ 納税および保険料の納入・相談、口座振替の申込み（通帳と届出印が必要です）
- ☑ 役場 役場税務課納税係 ☎ 194・195
役場高齢者支援課医療保険料係 ☎ 176

夜間納税窓口

- ☑ 毎月第2・3水曜日午後5時15分～7時
- ☑ 町税・国民健康保険税の納税、納税相談
- ☑ 役場 役場税務課納税係 ☎ 194・195

便利な納税・納入窓口を使って
納期限内の納税・納入にご協力ください！

